



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月11日

上場会社名 株式会社 東天紅 上場取引所 東
 コード番号 8181 URL <http://www.totenko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小泉 和久
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 福岡 廉雄 (TEL) 03(3828)6272
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	3,049	△8.0	△109	—	△121	—	△132	—
25年2月期第2四半期	3,313	15.3	29	—	17	—	8	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	△5.17	—
25年2月期第2四半期	0.33	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	12,414	9,004	72.5
25年2月期	12,590	9,138	72.6

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 9,004百万円 25年2月期 9,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	△0.7	120	△19.2	100	△17.2	0	—	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年2月期2Q	25,728,716	25年2月期	25,728,716
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	37,494	25年2月期	36,307
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年2月期2Q	25,691,764	25年2月期2Q	25,692,758
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(7) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済政策が好感され、円安・株高へと転じるなど、景気回復への期待感が高まっておりますが、来年予定の消費増税による景気低迷懸念から、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

こうした状況のもとで、当社は、セールスの徹底による宴会売上の強化に努めてまいりました。

法人顧客への計画的セールスと共に、景気に左右されない官公庁・各種団体、業績好調な業種や企業の新規開拓を図りました。

次に、婚礼ブランド「LUCIS（ルーキス）」「Coeur et Coeur（クーレクール）」「LA VIE CLAIR（ラ ヴィ クレール）」に加え、顔合わせ、食事会、二次会等の婚礼関連宴席の受注強化に注力いたしました。

また、お客様にご好評をいただいております『ふかひれフェア』を本年も実施し、集客力の強化を図りました。

そして、来店されたお客様に高品質・高付加価値の商品・サービスをご提供するため、従業員の教育・訓練を徹底すると共に、おもてなしの心を大切にされた体制の確立に努めてまいりました。

しかしながら、景気回復が浸透するに至らず、また新上野店建設に伴う隣接地既設解体工事の影響などもあり、宴会部門、婚礼部門ともに売上高の減少となった結果、当第2四半期累計期間の売上高は、前年同四半期比8.0%減の30億4,946万円、営業損失は1億985万円（前年同四半期は営業利益2,972万円）、経常損失は1億2,120万円（前年同四半期は経常利益1,797万円）、四半期純損失は1億3,283万円（前年同四半期は四半期純利益842万円）となりました。

新「上野店」の建設につきましては、平成27年初めの竣工を目指しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産・負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1億7,555万円減少しました。

これは主に、現金及び預金が借入金の新規実施により増加したものの、四半期純損失の計上等により9,990万円減少したことにより流動資産が1億1,145万円の減少、固定資産は有形固定資産の償却並びに差入保証金の返還等により6,410万円減少したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ4,078万円減少いたしました。

これは主に、借入金の新規実行による増加があったものの、買掛金・未払金が減少したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ1億3,477万円減少いたしました。

これは主に、四半期純損失1億3,283万円を計上したことなどによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間の現金及び同等物（以下「資金」という。）は6億54万円となり、前事業年度末と比較して9,990万円の減少となりました。

これは税引前四半期純損失1億2,150万円の計上（前年同四半期は税引前四半期純利益1,576万円）、減価償却費8,303万円の計上等によるものであります。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動の結果使用した資金は9,518万円となりました。(前年同四半期は5,096万円の収入)

これは主に税引前四半期純損失及び減価償却費の計上等によるものであります。

投資活動により使用した資金は2,261万円となりました。(前年同四半期は2億1,585万円の支出)

これは主に有形固定資産取得による支出等によるものであります。

財務活動により得られた資金は1,789万円となりました。(前年同四半期は7,635万円の収入)

これは主に借入金の新規実施によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当初予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	700,445	600,543
売掛金	228,222	233,785
商品及び製品	7,790	7,403
原材料及び貯蔵品	75,571	78,932
その他	112,592	92,507
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	1,124,322	1,012,871
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,298,154	1,245,906
土地	8,000,415	8,000,415
その他(純額)	191,837	178,992
有形固定資産合計	9,490,408	9,425,313
無形固定資産	10,904	3,758
投資その他の資産		
差入保証金	1,701,418	1,695,729
投資有価証券	135,032	132,397
その他	129,046	145,504
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	1,964,897	1,973,031
固定資産合計	11,466,209	11,402,103
資産合計	12,590,532	12,414,975
負債の部		
流動負債		
買掛金	130,264	105,010
短期借入金	1,160,575	1,108,600
リース債務	11,269	10,824
未払法人税等	38,508	26,600
賞与引当金	66,200	64,000
その他	353,218	317,233
流動負債合計	1,760,035	1,632,268
固定負債		
長期借入金	546,425	622,175
リース債務	23,989	18,799
繰延税金負債	18,946	18,007
再評価に係る繰延税金負債	351,284	351,284
退職給付引当金	495,519	512,882
資産除去債務	40,200	40,200
長期未払金	140,194	140,194
その他	75,000	75,000
固定負債合計	1,691,559	1,778,543
負債合計	3,451,595	3,410,812

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,572,092	2,572,092
資本剰余金	6,561,688	6,561,688
利益剰余金	735,796	602,958
自己株式	△8,498	△8,736
株主資本合計	9,861,078	9,728,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,263	32,566
土地再評価差額金	△756,405	△756,405
評価・換算差額等合計	△722,141	△723,838
純資産合計	9,138,936	9,004,163
負債純資産合計	12,590,532	12,414,975

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	3,313,916	3,049,463
売上原価	1,530,422	1,426,493
売上総利益	1,783,494	1,622,969
販売費及び一般管理費	1,753,770	1,732,823
営業利益又は営業損失(△)	29,724	△109,853
営業外収益		
受取利息	66	69
受取配当金	1,829	1,937
未回収商品券受入益	838	828
保険配当金	1,151	1,285
その他	2,559	1,066
営業外収益合計	6,444	5,187
営業外費用		
支払利息	17,445	15,572
その他	746	965
営業外費用合計	18,192	16,537
経常利益又は経常損失(△)	17,976	△121,203
特別損失		
固定資産除却損	2,210	306
特別損失合計	2,210	306
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	15,766	△121,509
法人税、住民税及び事業税	7,336	11,328
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	7,336	11,328
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,429	△132,838

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	15,766	△121,509
減価償却費	103,697	83,034
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,460	△2,200
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	946	17,363
受取利息及び受取配当金	△1,895	△2,007
支払利息	17,445	15,572
固定資産除却損	413	112
売上債権の増減額 (△は増加)	26,858	△5,562
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,752	△2,974
仕入債務の増減額 (△は減少)	△47,953	△25,254
未払金の増減額 (△は減少)	△37,754	△15,767
その他	△1,107	△1,743
小計	83,628	△60,937
利息及び配当金の受取額	1,895	2,007
利息の支払額	△17,132	△14,428
法人税等の支払額	△17,427	△21,825
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,964	△95,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△208,305	△11,483
投資有価証券の取得による支出	△6,871	—
差入保証金の差入による支出	△224	—
差入保証金の回収による収入	5,634	5,688
その他	△6,084	△16,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△215,850	△22,611
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△5,634	△5,634
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	358,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△175,975	△176,225
自己株式の取得による支出	—	△238
配当金の支払額	△36	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,354	17,892
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△88,531	△99,902
現金及び現金同等物の期首残高	742,898	700,445
現金及び現金同等物の四半期末残高	654,366	600,543

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社は、料理・飲食物の加工調理提供を主要業務とする飲食店のほか付随的に外販・不動産賃貸等を営んでおりますが、飲食店としての事業がほとんどを占めており実質的に単一セグメントのため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成25年5月23日開催の定時株主総会における決議に基づき、利益準備金額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替えました。これに伴い利益準備金が637,896千円(全額)減少しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。